

福岡県学童保育連絡協議会

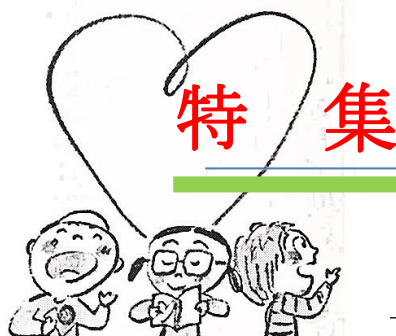
2021年12月号担当：カータン

共に子育て

保護者と指導員の伝え合い

あらためて「伝える・伝え合う」関係を築くことの大切さの特集です。

P25「保護者と指導員がタッグを組んで子どもたちに幸せな日々をプレゼントしよう」～わが子が指導員を大好きなこと、それだけで保護者としては安心ですね。保護者のドキドキが収まってくると、わが子とゆとりを持って向き合えるようになります。子どもたちが指導員や仲間と楽しく過ごしている様子を伝え、保護者に安心をプレゼントしてください。・・・指導員としての思いを伝えること、それだけで、保護者は助かります。



- p10 「伝える」ことが支えになった 田村明日香
- p14 子育てを支えるパートナーとして 寺岡真理
- p19 親子の安心を育んだのは…… 梅村綾
- p22 共に育ちあえる場所とであって 榎元佳奈
- p25 保護者と指導員がタッグを組んで子どもたちに幸せな日々をプレゼントしよう 近藤直子
- p30 あらためて「伝える・伝え合う」関係を
指導員アンケートより

是非、読んでいただきたいページ

P46 増山 均さん

講座 学童保育の基本問題再考 —— 言葉の理解をめぐる
第三回（講座は10月号から始まっています）

※増山先生は第39回福岡県学童保育研究集会記念講演の講師になっていただきます。

演題『子どもの時代を豊かにする学童保育』

第39回福岡県
学童保育研究集
会2月20日!!

P56 杉谷美智子指導員、実践ノートコロナ禍の学童保育②

——どんなときも、大切に作る軸は変わらない

本稿は2020年2月末から4月中旬頃まで、および2021年2月時点での学童保育・子どもたちの様子と筆者の気持ち、私たちが大切にしてきたことを日記形式で綴ったものです。

1人ひとりの持つ輝きを愛おしんで

小淵千聖

しっかり者でめんどろみの見のいい長女、自ら考えて行動できるようになる。

マイペースで、朗らかでお人よしの長男。

甘えん坊でやんちゃなチャッカリ者の次男。

個性がキラリと光っていて三者三様。かわいくて、おもしろくて、でも親の思うようにはいかない……。

わたしも3人の息子たちを育てた頃のことを思い出しました。子どもたちからたくさんのエネルギーをもらい楽しかった思い出ばかりです！！

おばあちゃんの料理 裏表紙



ばあちゃんの料理
かとうりょうせい(四年生)

いつものばんごはん、ぼくは、おばあちゃんの料理が大好きです。でも、何で、おばあちゃんの料理は、すごいおいしいのか、ふしぎに思いました。

でも、ぼくは、おばあちゃんの料理が何でも大好きになりました。

そして、ぼくは、生きてて良かったとおばあちゃんに伝えたら、めちやくちや照れてました。

こんなこという孫も素敵！
照れるおばあちゃんも素敵！
こんな会話に励まされます。

全国の動きが、よくわかります！！

協議会だより

- ・提言「学童保育の充実で子どもたちに豊かな放課後を」
- ・全国学童保育連絡協議会定期総会を開催しました
- ・第56回全国学童保育研究集會を開催しました

まだまだ、たくさんの見どころ満載

「日本の学童ほいく」誌開いて！！

「日本の学童ほいく」誌は、日本中の選抜された保護者、指導員、学童保育研究者の方々との編集会議をもとに、学童保育に特化して構成して作られた唯一の月刊誌です。

福岡県連協は、この月刊誌をぜひ、たくさんの保護者、支援員、学童保育関係者の方々に読んでいただきたいと思い、見どころ【ひらいてみちゃりい】を配信することにしました。

毎月、担当を変えて、それぞれの視点から見どころを紹介していきますので、ぜひ、定期購読申し込みをお待ちしております。

申し込み先：福岡県学童保育連絡協議会

TEL：093-662-6000 FAX：093-662-6006